

## 1 気象経過

梅雨明けは、平年より2日早い7月22日。7月下旬の平均気温は高く（山形；平年比+2.8℃）、降水量は少なく、日照時間は多く経過。8月上旬も気温は高い状態が続いているため、8月3日に「高温に関する農作物等緊急技術対策会議」を開催し、技術対策について周知。

## 2 主な農作物の生育（8月8日現在）

### （1）水稲・大豆



出穂したイネ

#### <水稲>

- ・7月20日現在の生育は、平年に比べ、草丈はやや長く、茎数はやや少なく、葉色はやや濃い。
- ・出穂盛期は8月3日で平年より2日早い。

#### <大豆>

- ・生育は概ね順調だが、降雨の影響で播種作業が遅れた圃場では生育量が小さい。

### （3）野菜



すいか選果場の稼働状況

#### <露地すいか>

- ・収穫盛期は例年並の7月23日頃～8月10日頃の見込み。糖度は高い。

#### <えだまめ>

- ・茶毛系、白毛系ともに7月下旬から収穫開始。現在、収穫盛期（例年並）。

#### <アスパラガス>

- ・現在、夏芽の収穫盛期（例年並）。高温の影響で、奇形芽の発生が散見。

### （2）果樹

#### <ぶどう>

- ・「デラウェア」は、現在、雨よけ栽培の収穫盛期（前年並～やや早い）。6月下旬以降の高温の影響で着色がやや劣る。

#### <もも>

- ・主力品種「あかつき」は、7月28日頃から収穫開始（前年並～やや早い）。

#### <りんご、西洋なし>

- ・果実肥大は、全般に前年並～大きい。
- ・一部、4月の降霜の影響が大きかった地域でサビ果が多く、小玉傾向。高温の影響で、りんご「つがる」等で、日焼け果が散見。



収穫期の「デラウェア」

### （4）花き



出荷最盛期のりんどう

#### <ストック>

- ・播種は、移植栽培、直播栽培ともに例年並の7月下旬から始まった。

#### <露地りんどう>

- ・現在、旧盆向けの出荷盛期となっている（例年並～やや早い）。

## 3 当面の技術対策

- （1）高温対策：8月3日に「高温に関する農作物等緊急技術対策会議」を開催
- （2）水稲：出穂期の湛水管理、穂揃後の間断かん水や飽水管理、斑点米カメムシ類、いもち病の防除対策（適期の薬剤散布等）
- （3）果樹：高温乾燥対策として灌水の実施、もも、りんご等の適期収穫と厳選出荷、病虫害防除の徹底
- （4）野菜花き：ハウス昇温対策として遮光、換気等の徹底、露地品目の乾燥対策として灌水の実施、適期収穫の徹底、病虫害防除の徹底

## 4 農作業安全対策

気温が高い状態が続くため、こまめな休憩や水分・塩分補給を行うなど、熱中症予防を徹底する。また、帽子や吸湿速乾性の衣服、空調服や送風機など、熱中症対策のアイテムを有効活用する。